

# 短期集中 予防支援訪問サービス

～リハビリ専門職（言語聴覚士）によるサービス～

日常生活に潜む**危険**！！？ こんなお困りごとは**要注意**！

薬（錠剤）が  
飲み込みにくい

話す時に  
舌が回らない

声が聞き取り  
にくいと言われる



年齢を重ねるにつれ、飲み込みや会話など、今まで気にしていなかった困りごとが増えたと感じることはありませんか？

「年齢のせい」にして放っておくと、症状が悪化し、食事やコミュニケーションが難しくなるかもしれません！

★短期集中予防支援訪問サービスでは、言語聴覚士による**短期集中的**な指導で症状の改善を図ります！

**対象者** 事業対象者または要支援1・要支援2の方（65歳以上）

## 内容

- 言語聴覚士が自宅を訪問し、自立に向けた相談支援を行います！
- サービスの利用は1回あたり30分または60分、概ね2週間に1回、3か月間

専門職によるプログラム！

2週間に1回の短期集中型！



## サービス内容（例）

どんなことをするの？

- えんげ 嚥下（飲み込み）機能や発声の改善など
  - ・ 発声や嚥下機能の評価
  - ・ 家でできる訓練方法（お口の体操など）の指導 など



※ **本サービスは、治療を目的としたリハビリではありません。**

より効果的にするために！

「運動機能の改善」や「栄養改善」のための介護予防の取組を合わせて行いましょう！

## 費用

令和6年5月31日まで

1回30分 **590円**（1割負担）× **3か月間**（2週間に1回）

※ 60分の場合は1,180円/回が必要です。

令和6年6月1日から

1回30分 **580円**（1割負担）× **3か月間**（2週間に1回）

※ 60分の場合は1,160円/回が必要です。



まずは、お住まいの地区を担当する

**地域包括支援センター** へご相談ください。

# <短期集中予防支援訪問サービス（言語聴覚士）>

Dさん（80歳代 女性 要支援 BMI18.5）の場合



Dさん  
(サービス利用前)

- 腰椎圧迫骨折後、閉じこもりがちになりました。
- むせが増え食事に時間がかかり、会話の聞き取りも難しく、週2回の1日型デイサービスは気乗りせず、休みがちです。
- 人との交流が少なく、物の置忘れや火の消し忘れを指摘されることが増えました。
- 趣味のカラオケにまた行きたいです。

発声や飲み込みの工夫などを教わる短期集中予防支援訪問サービス(言語聴覚士)を利用してみませんか？



地域包括支援センターに相談

## 短期集中予防支援訪問サービス(言語聴覚士)を利用開始！

○現在の発声や飲み込みの状態を確認し、計画、目標の設定

○補聴器調整の助言

○飲み込みの練習

○発声や飲み込みに使う筋力アップ体操の指導



**<3か月の目標>**

- 趣味のカラオケを再開できる。
- むせずに楽しく食事ができる。

○デイサービスでカラオケを導入

○ヘルパーと歌いながら一緒に掃除をする



3か月経過後



Dさん  
(サービス利用後)

- 趣味のカラオケを再開できました。
- 食事が美味しく食べられるようになって、体力がついたので、外出できるようになり、一人で買物に行けるようになりました。
- 補聴器を調整し聞こえが良くなったので、デイサービスでも会話が増え、休むことも減り、物忘れも少なくなりました。